

書式第 3 9

【書類名】 特許料納付書

(【提出日】 令和 年 月 日)

【あて先】 特許庁長官 殿

【併合識別】 併合

【併合件数】

【特許権者】

【氏名又は名称】

【納付者】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【特許料の表示】

【予納台帳番号】

【納付金額】

【併合納付の明細】

【特許番号】

【請求項の数】

【納付年分】 第 年分

【納付金額】

【特許番号】

【請求項の数】

【納付年分】 第 年分

【納付金額】

【特許番号】

【請求項の数】

【納付年分】 第 年分

【納付金額】

[備考]

- 1 「【併合件数】」の欄には、併合により行う手続の合計件数（「件」、「、」等を付さず、アラビア数字のみで表示すること。）を記録する。
- 2 特例法施行規則第 4 1 条の 9 第 1 項に規定する納付情報により特許料を納付したときは、「【特許料の表示】」の欄の「【予納台帳番号】」を「【納付番号】」とし、納付番号を記録する。この場合において、「【納付金額】」の欄は設けるには及ばない。
- 3 昭和 6 2 年 1 2 月 3 1 日以前にした特許出願に係る特許料を納付するときは、「【請求項の数】」の欄を「【発明の数】」とし、発明の数を記録する。
- 4 その他は、工業所有権に関する手続等の特例に関する法律施行規則様式第 9 の備考 1、2、5、6、8、11 及び 26、様式第 12 の備考 4、様式第 19 の備考 2 から 4 まで並びに様式第 20 の備考 1 と同様とする。この場合

において、様式第 19 の備考 3 中「【特許出願人】」とあるのは「【特許権者】」と読み替えるものとする。

(改訂令和 6・1)